

平成27年度

決算報告書

第12期事業年度

自 平成27年4月 1日
至 平成28年3月31日



国立大学法人 筑波大学

平成27事業年度 決算報告書

国立大学法人筑波大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収 入				
運営費交付金	41,218	42,183	965	(注1)
施設整備費補助金	4,072	2,952	△ 1,120	(注2)
船舶建造費補助金	0	0	0	
補助金等収入	3,111	3,284	173	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	175	175	0	
自己収入	39,865	39,958	94	
授業料、入学料及び検定料収入	9,420	9,226	△ 194	(注4)
附属病院収入	29,076	29,279	203	(注5)
財産処分収入	5	5	0	
雑収入	1,364	1,449	85	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	8,522	12,015	3,493	(注7)
引当金取崩	549	540	△ 9	(注8)
長期借入金収入	743	735	△ 8	(注9)
貸付回収金	0	0	0	
目的積立金取崩	0	0	0	
計	98,255	101,841	3,586	
支 出				
業務費	74,894	74,467	△ 427	(注10)
教育研究経費	46,954	46,987	34	
診療経費	27,940	27,479	△ 461	
施設整備費	6,865	5,737	△ 1,128	(注11)
船舶建造費	0	0	0	
補助金等	3,111	3,284	173	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	8,522	10,236	1,714	(注13)
貸付金	0	0	0	
長期借入金償還金	4,863	4,862	△ 1	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	0	0	0	
計	98,255	98,585	331	
収入－支出	0	3,256	3,256	

- (注1) 運営費交付金については、追加配分による増加などの要因により、予算額に比して決算額が965百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、耐震対策事業が未完成となったため、予算額に比して決算額が1,120百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった国からの補助金等の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が173百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料免除額の拡充により、予算額に比して決算額が194百万円少額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、高度急性期医療の展開により、予算額に比して決算額が203百万円多額となっています。
- (注6) 雑収入については、財産貸付料収入及び消費税還付金収入などの増加により、予算額に比して決算額が85百万円多額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、積極的に資金の獲得に努めたことなどにより、予算額に比して決算額が3,493百万円多額となっています。
- (注8) 引当金取崩については、退職者が減少したため、予算額に比して決算額が9百万円少額となっています。
- (注9) 長期借入金収入については、予算段階では予定していなかった借入不用額が生じたため、予算額に比して決算額が8百万円少額となっています。
- (注10) 業務費については、(注6)に示した理由などにより教育研究経費の決算額が増加した一方、診療経費の節減等に努めたことにより、予算額に比して決算額が427百万円少額となっています。
- (注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由を主な要因として、予算額に比して決算額が1,128百万円少額となっています。
- (注12) 補助金等については、(注3)に示した理由を主な要因として、予算額に比して決算額が173百万円多額となっています。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由を主な要因として、予算額に比して決算額が1,714百万円多額となっています。